

【重要】

「学生等の学びを継続するための緊急給付金」において、令和３年度中にやむを得ない理由により推薦ができなかった学生等がいた場合の連絡期限の御案内です。当該学生等が、申請の機会を逸することがないように適切に対応をお願いいたします。

事 務 連 絡
令和４年６月９日

各 国 公 立 大 学 法 人 担 当 課
大学又は高等専門学校を設置する各地方公共団体担当課
各 文 部 科 学 大 臣 所 轄 学 校 法 人 担 当 課
大学を設置する各学校設置会社担当課
大学又は高等専門学校を設置する公立大学法人を設立する各地方公共団体担当課
独立行政法人国立高等専門学校機構担当課 御中
各 都 道 府 県 教 育 委 員 会 専 修 学 校 主 管 課
各 都 道 府 県 専 修 学 校 主 管 課
厚生労働省医政局医療経営支援課
厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部企画課

文部科学省高等教育局学生・留学生課
文部科学省総合教育政策局生涯学習推進課

学生等の学びを継続するための緊急給付金におけるやむを得ない理由
により推薦ができなかった学生等の推薦期限について（周知）

平素は文部科学行政に格別の御高配を賜り、誠にありがとうございます。

新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえて創設しました「学生等の学びを継続するための緊急給付金」につきましては、３月２２日（火）に三次推薦を締め切り、概ね送金を終えております。

他方、令和３年度内に要件を満たしたものの、やむを得ない理由により推薦ができなかった学生等がいる場合は、その旨のご連絡を以下担当連絡先までいただいているところですが、当該対応について、令和４年６月３０日（木）をもって終了しますので、お知らせします。各学校におかれては、該当する学生等がいる場合は、必ず期限内にご連絡いただけますようお願いいたします。各都道府県におかれては所轄の専門学校等に対して、各都道府県教育委員会におかれては所管の専門学校等に対

して、国立大学法人におかれてはその設置する専修学校に対して、厚生労働省におかれては所管の専修学校に対して、本件について周知いただきますようお願いいたします。

（留意点）

- ・やむを得ない理由により推薦ができなかった学生等についても、令和4年3月末時点までに当該学校に在籍し、かつ、入国していることが条件です。
- ・留学生については、入国日が令和4年3月31日までであることがわかる証明書（パスポート等の写し）を学生から提出していただき、各学校にて保存をお願いします。証明書類については、後日確認を行う可能性があります。

○スマートフォンを活用したオンライン申請について

令和3年12月21日付事務連絡『「学生等の学びを継続するための緊急給付金」スマートフォンを活用した申請システムについて（周知）」において案内した「スマートフォンを活用したオンライン申請システム」をご利用されている学校におかれましては、現在、当該システム内に申請情報が保存されておりますが、契約の関係上、令和4年6月30日以降は申請情報がシステム内から削除されるため、それまでに必要なデータは各学校において保存していただき、適正に管理いただきますようお願いいたします。なお、申請情報は、各学校において5年間保存いただくことになっておりますことを申し添えます。

＜保存方法＞ 別添「学生等緊急給付金学校側画像データダウンロードマニュアル」及び「学生等緊急給付金学校側操作管理画面マニュアル」をご参照ください。

【担当連絡先】

○大学、短期大学、高等専門学校について

文部科学省高等教育局学生・留学生課

e-mail : kyuhugata-shien@mext.go.jp

※ お問合せは、メールにてお願いします。

※ メール の 件名 に 【 学校名 】 記載 ください。

○専門学校について

文部科学省総合教育政策局生涯学習推進課

専修学校教育振興室

電話：03-5253-4111（代表）

※ お問合せの際は、交換手に「専門学校生への緊急給付金についての問合せ」と御説明ください。